

# SDGs 企業ランキング2023年版



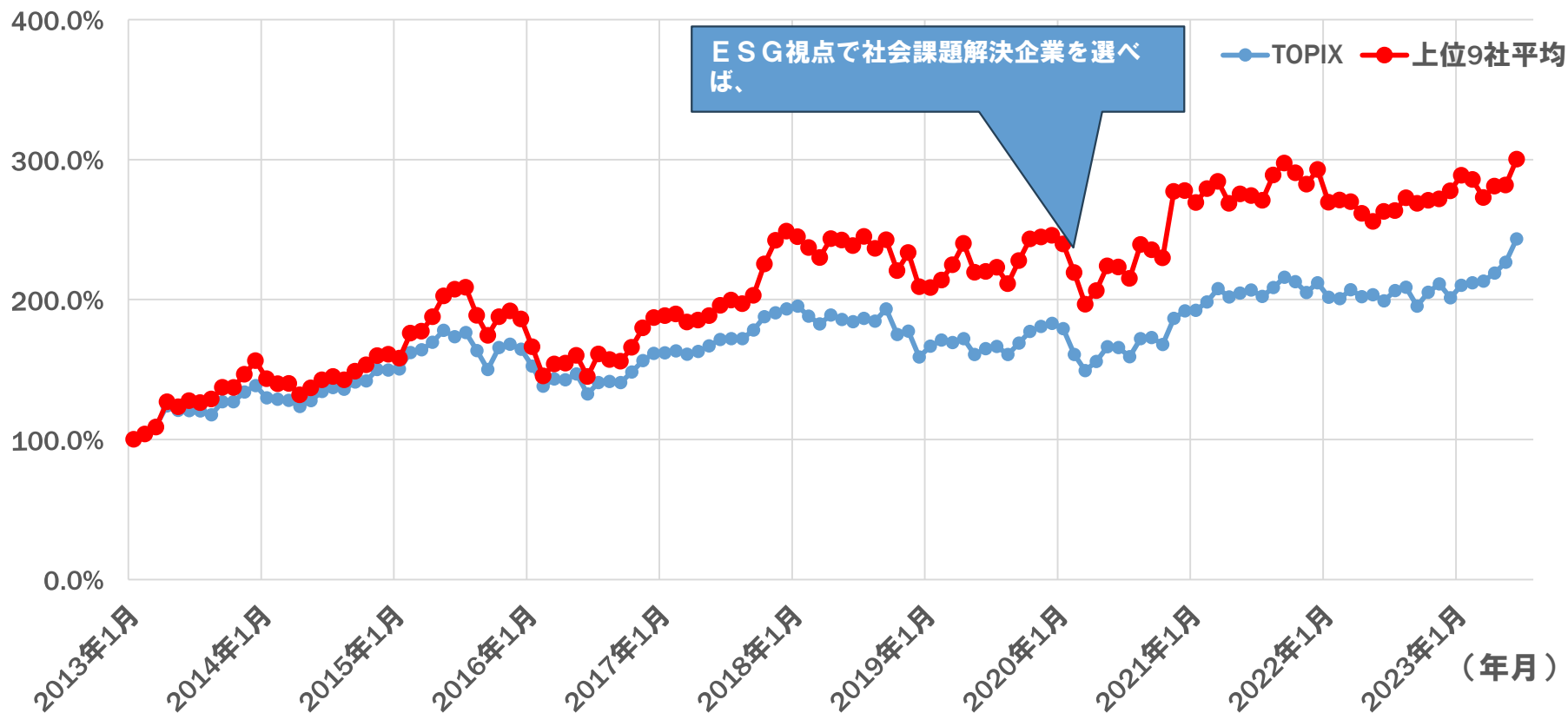
2023年7月24日  
株式会社東洋経済新報社  
岸本吉浩

# 2023年版SDGs企業ランキング

順位	順位 (前年)	社名	総合 (400)	人材活用 (100)	環境 (100)	社会性 (100)	企業統治 (100)
1	8	J. フロント リテ イリング	387.4	92.2	97.1	100.0	98.1
2	4	日本電信電話	386.4	90.9	97.1	98.4	100.0
3	2	三菱UFJFG	382.6	92.2	98.5	93.8	98.1
4	20	三井住友FG	382.4	94.8	92.6	96.9	98.1
5	6	第一生命HD	381.7	92.2	100.0	96.9	92.6
6	15	ファンケル	379.5	100.0	92.6	90.6	96.3
7	19	TOTO	378.3	93.5	92.6	92.2	100.0
8	1	オムロン	377.6	80.5	97.1	100.0	100.0
9	14	東京海上HD	377.5	89.6	92.6	95.3	100.0
10	25	日本生命保険※	377.3	93.5	95.6	93.8	94.4

# SDGs企業ランキング上位9社とTOPIXの動き

## ESG投資が本格化した2017年以降に差が拡大



(注) 2013年1月終値を100%としたときの株価の推移

(出所) 「SDGs企業ランキング」『会社四季報』のデータを基に東洋経済作成

# SDGs 企業ランキングとは

## SDGs 企業ランキング

- 企業の社会課題解決の面を重視した新しいランキング
  - 『週刊東洋経済』のSDGs企画として2021年版（調査：2020年）から作成
- ※作成責任は雑誌作成部署

## 主な特徴

①財務評価は使わない（一部除外のみ）

②社会課題解決の項目を中心に評価

③数値項目はより差がつくよう細かいルールに

④未上場も金融機関も同じ土俵でランキング

## さらに本音も

### CSR企業ランキング

- 歴史のあるサステナビリティ関連のランキングで大きな変更は難しい
- 財務得点の比率が高く、規模が大きい大手の一般事業会社が上位になる
- 金融機関は別枠になる
- 順位が大きく変わるような変更はしにくい

### 一方で、SDGs企業ランキングは

- 雑誌の1企画で、気楽に作れる
- 大きな順位変更も（今のところは）影響が少ない
- 株価に影響がありそうな社会課題解決についてより詳しく分析できる

## 2017年3月のセミナーで株価上昇について議論

### 当時の考え

- 株価上昇の先行指標としてCSR（評価）の伸び率が使えそう
- 株価下落はCSR（ESG）ではわかりにくい
- CSR評価上位企業の数年程度の株価上昇はCSRデータ（ESG）で予測は難しい⇒すでに高い

### 2023年4月

- **基本的に同じだが、時代が変わったのでは？**という思いも
- ESGの効果について肯定的な分析が増えてきた
- プラチナキャリア・インデックスが実績を上げ始めた

### 2023年7月

- **自ら作ったデータでも実感が出始めた**

# なぜ株価が上がる会社を選んでいるのか？

従業員の意識や社風が社会課題解決の成果に影響？

一定レベル  
以上の従業員



教育



福利厚生・  
各種支援制度



企業価値を拡大する基盤

社会課題への意識が高い従業員や社風



社会課題解決など

企業  
価値  
拡大

# 「ESG-H」という枠組みは循環系

SDGsに貢献

信頼される会社へ

③社会課題の解決  
(CSVなど)

②ESGの基本的取り  
組み  
ESG (=環境・社会・  
企業統治)

①人材活用・雇用問題(H)の取  
り組み

さらに成長していく

- ①会社に関わるさまざまな人を大切にしているか？
- ②事業活動で与える負荷を減らすよう努力しているか？
- ③社会課題解決に貢献しようとしているか？



このような時代に  
なりつつあるように思う

**どうもありがとうございました。**

---